
賃貸不動産を取り扱う仲介会社が 不動産テックに対し抱いている印象を調査

2019/12/6



— Leasing Management Consulting —
リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社

CONFIDENTIAL

Copyright ©2019 LMC.,Co.Ltd. All rights reserved.

概要

- 調査期間：2019/9/13~2019/12/6
- 目的：不動産テックサービスに対するユーザー(仲介会社)の印象を把握する
- 調査対象エリア：首都圏【東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県】
- 調査方法：仲介会社訪問による対面でのヒアリング
- 回答数：延べ206名

調査内容

不動産テック カオスマップ（2019年8月版）より、仲介業務支援のカテゴリーについて調査。

不動産テック カオスマップ



第5版：2019年8月22日

作成：一般社団法人不動産テック協会

title

不動産テックについてのアンケート

CONFIDENTIAL

Copyright ©2019 LMC.Co.,Ltd. All rights reserved.



調査内容

仲介業務支援

(36)



内、特に仲介会社に関わりのある
2つのカテゴリーについて調査

仲介業務支援の分野から、さらに3つのカテゴリーに細分化

営業支援

コミュニケーションの効率化
自動追客・顧客管理など…

電子契約

ペーパーレス化、IT重説など…

空室確認や
内見予約の自動化

自動応答システムやウェブ確認
スマートロックなど…



title

不動産テックについてのアンケート

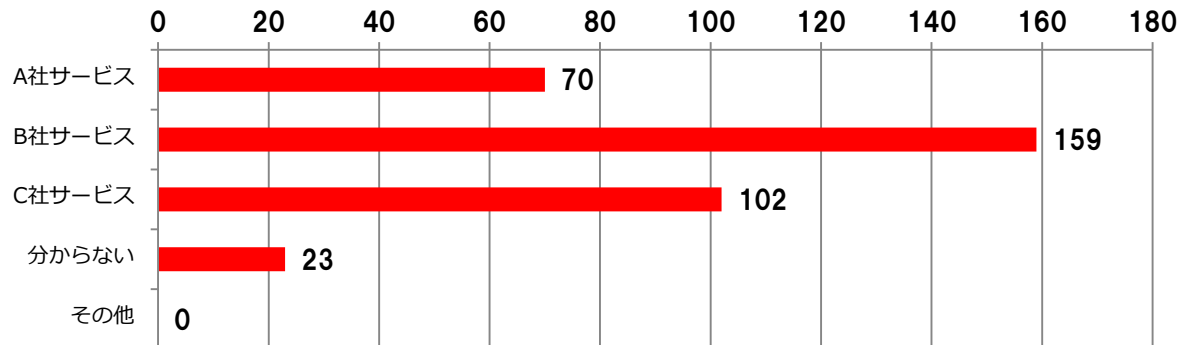
CONFIDENTIAL

Copyright ©2019 LMC.Co.,Ltd. All rights reserved.

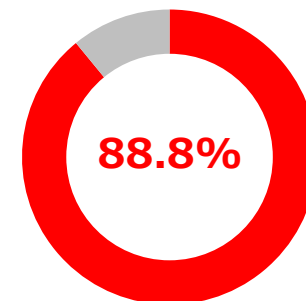


空室確認サービス に対する印象

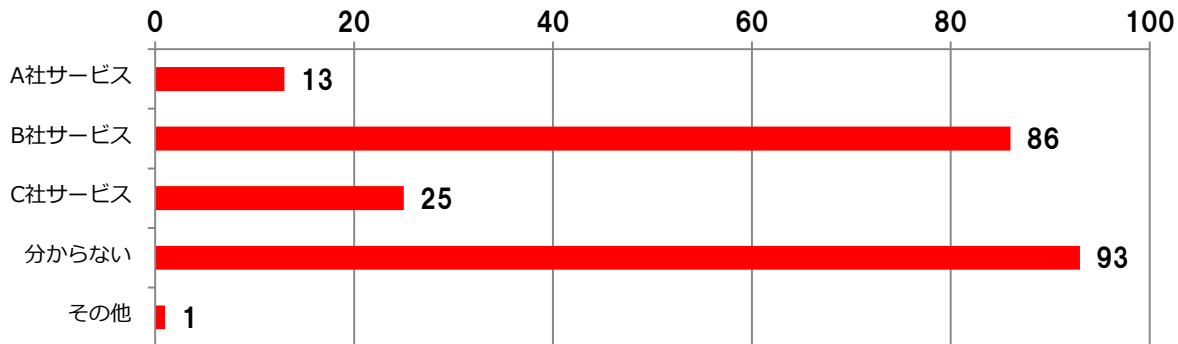
【空室確認について】知っているサービスもしくは利用経験のあるサービスをご回答ください。



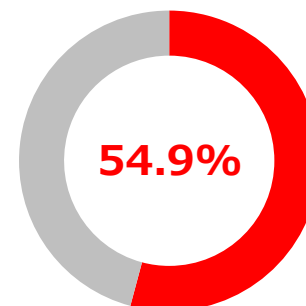
サービス浸透度(認知)



【空室確認について】この中で最も使いやすいサービスはどちらですか。



サービス浸透度(利便性)

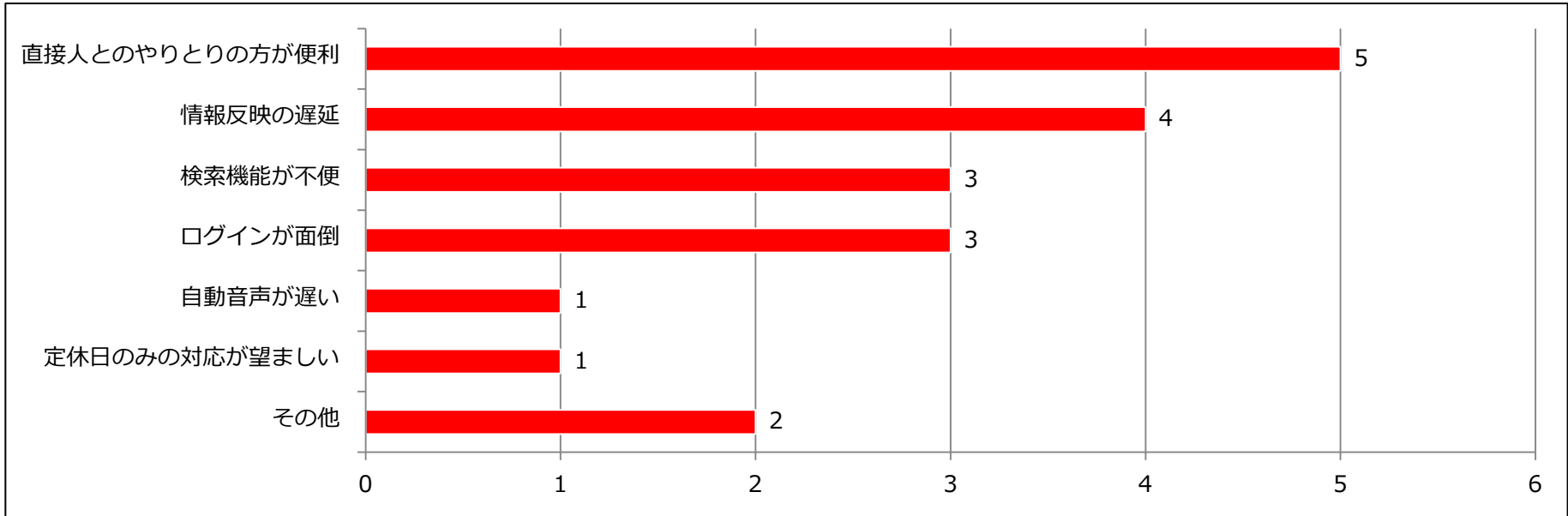


Summary

空室確認サービスにおいては、認知度・利便性共に「B社サービス」がトップであった。
サービスの認知度に比べ、利便性についての質問になると、「分からない」という回答が30%以上増加した。

空室確認サービス に対する印象

■フリーコメント集計

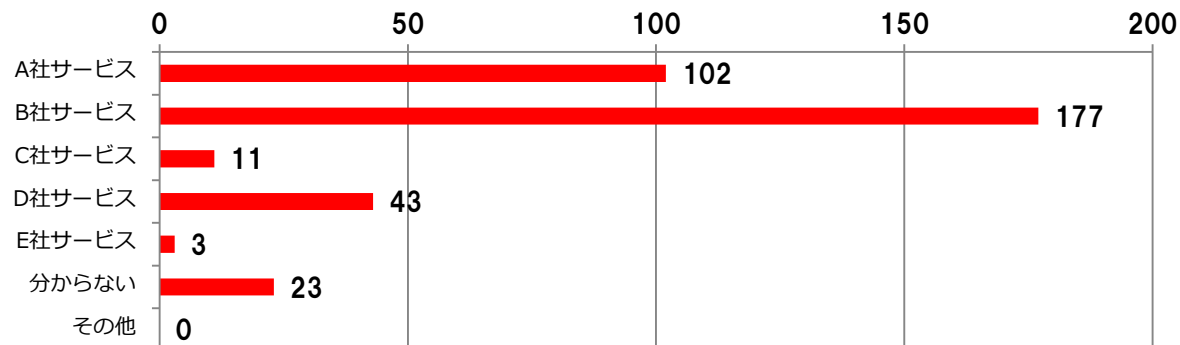


Summary

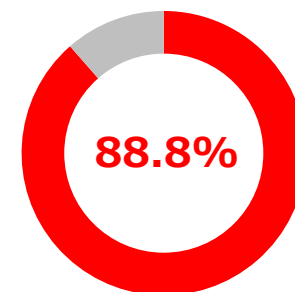
フリーコメントにおいては、電話による従来の空室確認のやり方の方が便利という結果に繋がる意見が多かった。元来の問題として、管理会社への電話する目的がレイズ掲載情報に対する不信感や物件詳細の確認である限り、それら仲介会社ニーズを満たしていない空室確認サービスは利用しづらいという主旨の意見が多い。

内見予約サービス に対する印象

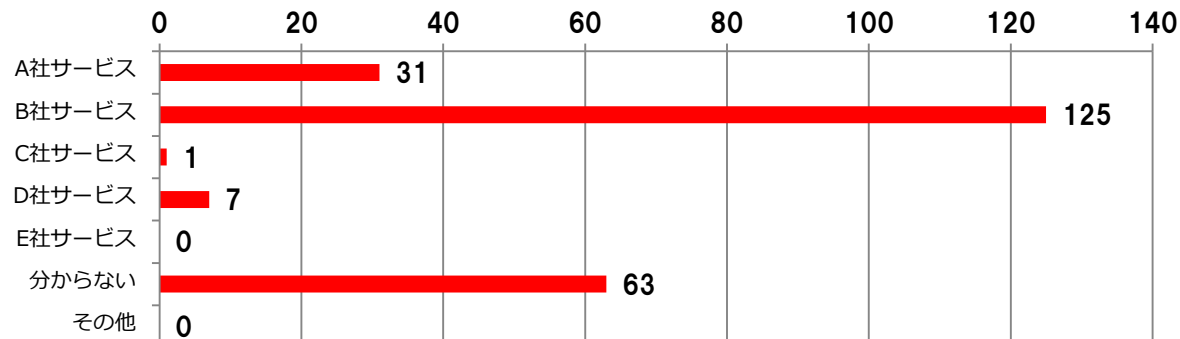
【内見予約について】知っているサービスもしくは利用経験のあるサービスをご回答ください。



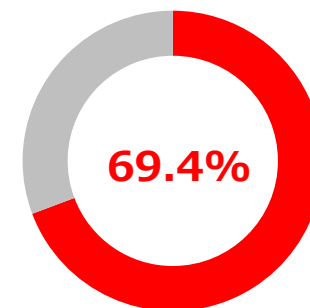
サービス浸透度(認知)



【内見予約について】この中で最も使いやすいサービスはどちらですか。



サービス浸透度(利便性)

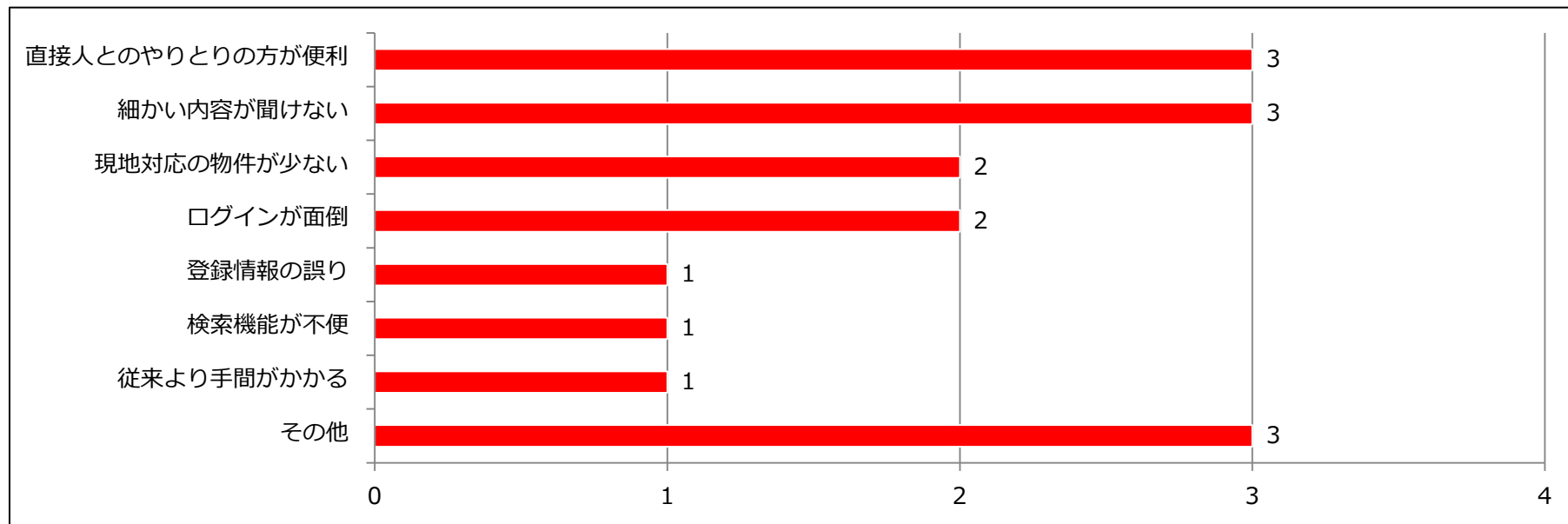


Summary

内見予約サービスにおいては、認知度・利便性共に「B社サービス」がトップであった。
内見予約サービスにおいても利便性の質問になると「分からない」という回答が増加したが、
約20パーセントの減少に留まっている為、空室確認サービスに比べ利便性に対する理解は深いという結果となった。

内見予約サービス
に対する印象

■ フリーコメント集計

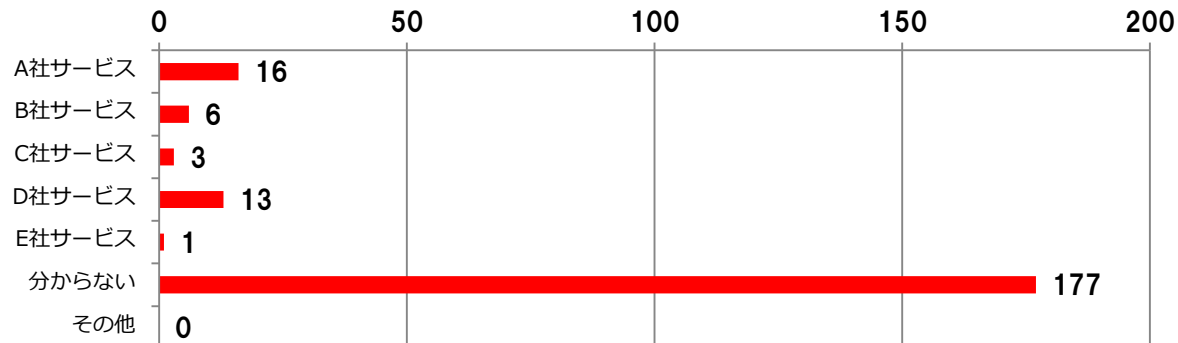


Summary

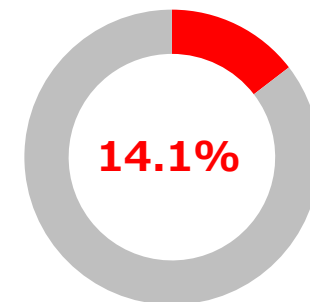
フリーコメントにおいては、空室確認サービス同様、電話による従来の空室確認のやり方の方が便利という意見が多かった。内見時には、物件詳細の確認が頻繁であり、かつキーボックスの現地対応が元々便利であることから、仲介会社にとってのメリットは少ないと考えられる。

電子契約サービス に対する印象

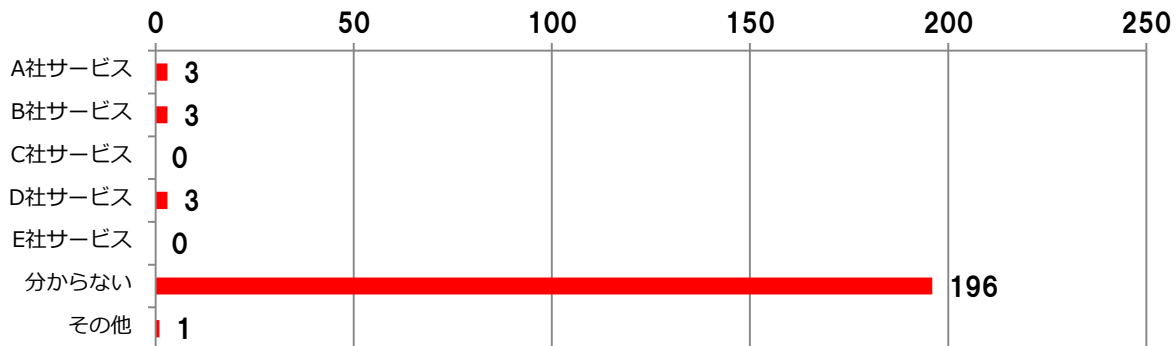
【電子契約について】知っているサービスもしくは利用経験のあるサービスをご回答ください。



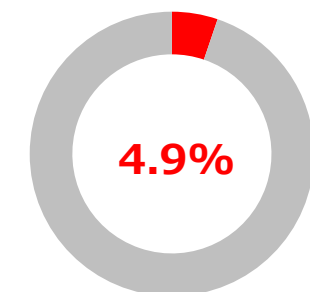
サービス浸透度(認知)



【電子契約について】この中で最も使いやすいサービスはどちらですか。



サービス浸透度(利便性)

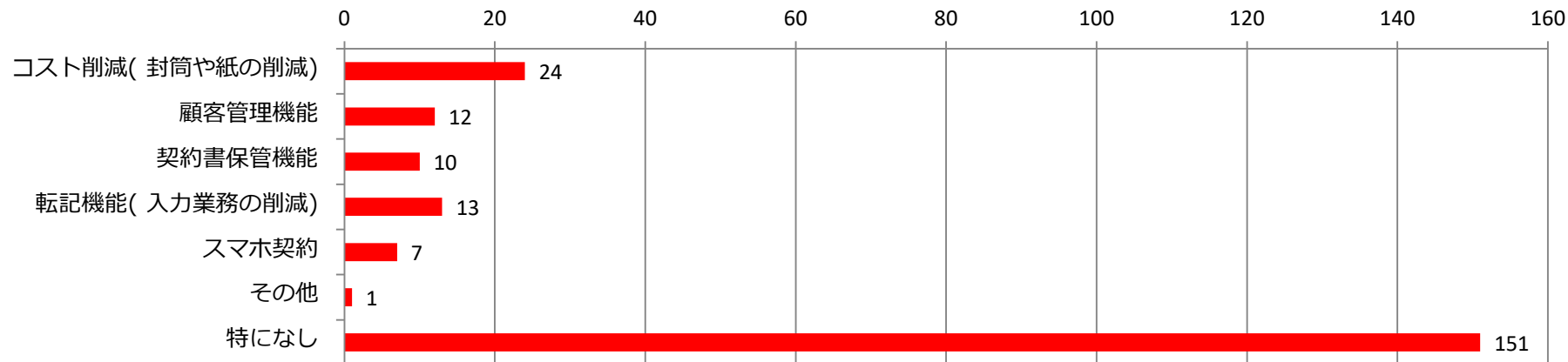


Summary

電子契約サービスにおいては、「A社サービス」がトップであったものの、認知度・利便性共に「分からない」という意見が多くを占めた。
空室確認サービスや内見予約サービスに比べ、電子契約サービスの浸透度は低い。

電子契約サービス に対する印象

【電子契約について】貴社にとって、電子契約の一番のメリットは何ですか。



Summary

電子契約のメリットとしては、コスト削減(封筒や紙の削減)が最も多く挙げた。
一方で、「特になし」という意見が圧倒的に多く、電子契約サービスのメリットに対する理解度は低い。

■フリーコメント一覧

【電子契約について】フリーコメント

・顧客によっては余計な時間がかかる。 ・苦手意識のあるお客様が多い。 ・それぞれ進め方が違う点が不便。

Summary

電子契約に対するフリーコメントは、担当者の電子契約に対する見識が浅く、具体性のある意見はほとんど得られなかった。